

令和7年 1月 11日

関係各位

奈良県柔道連盟
会長 正木 嘉美

公印省略

第45回 全国少年柔道大会奈良県予選について

標記大会を下記方法により実施いたします。つきましては、大会への参加について、格別のご高配を賜りますようにご案内申し上げます。

記

- 1 主催 奈良県柔道連盟
- 2 主管 奈良県柔道場協会
- 3 日時 令和7年2月23日(日) 午前10時開会(開場 9時)
午前9時30分審判員・監督会議
- 4 会場 大和高田市武道館 *早朝から門の前道路への駐停車はお止め下さい。
大和高田市幸町11-14 TEL 0745-23-6100
- 5 計量 令和7年2月23日(日) 各チームの試合前に行く。
- 6 参加費 1チーム3,000円(傷害保険代を含む。)
- 7 救護 公益社団法人 奈良県柔道整復師会

参加申し込み及び抽選会

- 1 日時 令和7年2月2日(日)
第46回奈良県少年柔道錬成大会終了後
- 2 抽選会場 ロート奈良第二武道場
奈良市法蓮佐保山四丁目6-3
- 3 申込方法 別紙申込用紙の必要事項を記入し、抽選会当日に会場に持参すること。

[試合要項]

1 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定国内における「少年大会特別規定」(令和4年4月1日改正)による。
- (2) 試合時間は3分間とする。延長戦(ゴールデンスコア)は行なわない。
- (3) 「優勢勝ち」の判定基準
勝敗の判定基準は「一本」「技あり」「僅差」(※1)とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

※1 「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

(4) 勝敗決定の方法は、次のとおりとする。

① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

② 勝ち数が同じのときは内容（「一本勝ち」「技有り」の勝ち数）による。

③ 内容も同じのときは、代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。

代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで通常の3分間の試合を行う。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する。

（ゴールデンスコアは行わない）

2 競技方法

(1) 試合は、団体試合とする。

(2) 全試合トーナメント戦で行う。

(3) 優勝チームは、全国少年柔道大会に出場することができる

(4) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。

3 参加資格

(1) 出場するチームは、奈良県柔道連盟に団体登録をしていること。

また、選手はその団体に登録をしていること。

(2) 参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録をしていること。

4 チーム編成

(1) チームの編成は道場単位とする（混成チームは認めない）

(2) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠2名とし、申込後の変更はできない。

(3) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生とし学年順に配列する。ただし、下学年の選手が一学年上の選手の位置に出場することができる。また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。

(4) 選手変更は申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。

この場合も、選手は各学年順に配列し同学年内は「体重順」に配列すること。補欠の補充はできない。審判・監督会議にて選手変更することが出来る。2戦目以降の怪我による選手変更は、前の対戦終了後直ちに届け出ること。対戦直前の選手変更は認めない。一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。

(5) 当日の事故等によって選手が出場できなくなった場合、補欠がない時は欠員のままとする。

5 その他

(1) 参加道場から審判員1名以上の派遣をお願いします。

(2) 大会当日の病気や傷害の生じた場合、主催者において応急処置はとりますが、その他すべての責任は参加者にあるものとします。尚、参加者は傷害保険等に参加して下さい。

(3) 大会当日は、駐車場の混雑が予想されます。駐車券を発券します。駐車券の枚数以内に乗り合わせていただくか、公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。また、早朝から門の前道路への駐停車はお止め下さい。

(4) 申込用紙は、HPからダウンロードしてください。